

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
中村健太郎, 菊地秀昌, 岩佐亮太, 古川竜一, 山田哲弘, 曾野浩治, 長村愛作, 青木博, 吉松安嗣, 佐藤 徹, 高田伸夫, 鈴木康夫	免疫調整剤がインフリキシマブの体内動態に与える影響の検討	JDDW2011 (第 19 回日本消化器関連学会週間)	福岡	2011 年 10 月 20 日
鈴木康夫	炎症性腸疾患治療の最新知見	第 16 回春日井内科医会春日井消化器病懇親会	春日井市	2011 年 10 月 1 日
青木 博, 勝野達郎, 内山 幹, 伊能崇税, 鈴木康夫	(シンポジウム) IBD におけるアフレルシス療法の前線-QOL の向上を目指した治療戦略とはー活動期クローン病に対する GCAP 療法の有効性の検討	第 32 回日本アフレルシス学会学術大会	東京	2011 年 10 月 1 日
鈴木康夫	(ランチョンセミナー) 潰瘍性大腸炎に対する新たな治療のオプションーインフリキシマブの有効性の検討ー	第 29 回大腸検査学会総会	東京	2011 年 9 月 18 日
鈴木康夫	インフリキシマブの二次無効と血中濃度の関連について	第 9 回東北東部 IBD (炎症性腸疾患) 研究会	成田市	2011 年 9 月 9 日
鈴木康夫	潰瘍性大腸炎治療の前線ーレミケードは 4S 治療を実現するかー	湘南 infliximab Seminar	厚木市	2011 年 9 月 7 日
鈴木康夫	炎症性腸疾患におけるレミケード治療ーレミケードは 4S 治療を実現するかー	第 5 回埼玉 IBD フォーラム	大宮市	2011 年 9 月 1 日
鈴木康夫, 伊藤裕幸, 松本譽之	(パネルディスカッション) : クローン病に最適な Infliximab の使用法	Infliximab Advisory Board Meeting	大阪	2011 年 8 月 4 日
鈴木康夫	アダリムマブの登場による新しいクローン病治療のゴール	IBD MEETING in 津山	津山市	2011 年 7 月 16 日
鈴木康夫	(ランチョンセミナー) : クローン病治療の新治療ーTop down & Reset therapyー	第 6 6 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 13 日
鈴木康夫	炎症性腸疾患における生物学的製剤 (レミケード) の up to date	千葉レミケードセミナー 第 10 回記念講演会	千葉市	2011 年 6 月 25 日
今村榛樹, 古川竜一, 鈴木康夫	GCAP 週 3 回法にて改善した活動期潰瘍性大腸炎一例	第 8 回千葉 IBD アフェレルシス研究会	千葉市	2011 年 6 月 24 日
鈴木康夫	難治性 UC の新しい治療	第 36 回 IBD Club Jr. 研究会	東京	2011 年 6 月 18 日
鈴木康夫	炎症性腸疾患の最新治療戦略ー生物学的製剤がもたらした治療変革ー	Infliximb IBD セミナー	岐阜市	2011 年 6 月 15 日
鈴木康夫	(特別講演) 炎症性腸疾患の新治療戦略	炎症性腸疾患学術講演会	大分	2011 年 5 月 25 日
鈴木康夫	(シンポジウム) 日本から発信する IBD 治療の工夫と標準化 炎症性腸疾患における血球成分吸着除去療法	第 9 7 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 14 日
若松隆宏, 島谷昌明, 岡崎和一	小腸潰瘍性病変における内視鏡と放射線学的検査の比較を通した診断アルゴリズムの検討	第 9 7 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 13 日
若松隆宏, 島谷昌明, 岡崎和一	小腸腫瘍性病変に対する新しいイメージングテクノロジーの位置づけ	日本消化器病学会近畿支部 第 94 回例会	大阪	2011 年 2 月 5 日
Yusuke Honzawa, Hiroshi Nakase, Kayoko Matsuura, Shuji Yamamoto, Norimitsu Uza, Minoru Matsuura, Tsutomu Chiba	IL-17 promotes HSP47 expression and intestinal fibrosis in Crohn's disease	KYOTO UNIVERSITY Grorbal COE "Center for frontier medicine" International symposium/retreat 2011	Awaji Island, Hyogo	2011 年 9 月 9 日
Minoru Matsuura, Hiroshi Nakase, Yusuke Honzawa, Shuji Yamamoto, Kayoko Matsumura, Norimitsu Uza, Tsutomu Chiba	Characteristics of colonoscopic features in patients with ulcerative colitis concomitant with cytomegalovirus reactivation	2011 DDW・poster sessions	Chicago, USA	2011 年 5 月 9 日
Yusuke Honzawa, Hiroshi Nakase, Kayoko Matsumura, Shuji Yamamoto, Norimitsu Uza, Minoru Matsuura, Tsutomu Chiba	IL-17 promotes HSP47 expression and intestinal fibrosis in Crohn's disease	2011 DDW・poster sessions	Chicago, USA	2011 年 5 月 8 日
松浦 稔, 仲瀬裕志, 千葉 勉, R. Balfour Sator	腸内細菌の観点からみた炎症性腸疾患の病態における鉄の関与	第 49 回小腸研究会・シンポジウム	東京	2011 年 11 月 12 日
松浦 稔, 仲瀬裕志, 千葉 勉	難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムスの粘膜治癒効果に関する検討ー免疫調節剤は生物学的製剤による粘膜治癒を上回るか？ー	JDDW2011 第 82 回日本消化器内視鏡学会大会・パネルディスカッション	福岡	2011 年 10 月 23 日
本澤有介, 仲瀬裕志, 千葉 勉	クローン病に対する内視鏡的拡張術と薬物療法による手術回避の可能性	JDDW2011 第 82 回日本消化器内視鏡学会大会・ワークショップ	福岡	2011 年 10 月 22 日
本澤有介, 仲瀬裕志, 千葉 勉	IL-17 は HSP47 の発現を介してクローン病腸管線維化に関与している	JDDW2011 第 53 回日本消化器病学会大会・シンポジウム	福岡	2011 年 10 月 21 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
松浦 稔、仲瀬裕志、 <u>千葉 勉</u>	難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムス治療の手術回避効果とその背景因子に関する検討	JDDW2011 第53回日本消化器病学会大会・シンポジウム	福岡	2011年10月21日
松浦 稔、本澤有介、仲瀬裕志	潰瘍性大腸炎における腸管局所サイトメガロウイルス再活性化を伴った大腸内視鏡所見に関する検討	第81回日本消化器内視鏡学会総会・ワークショップ	名古屋	2011年8月18日
宇座徳光、仲瀬裕志、 <u>千葉 勉</u>	炎症性腸疾患病態におけるCXCL16の意義	第48回日本消化器免疫学会総会・シンポジウム	金沢	2011年7月21日
仲瀬裕志、松浦 稔、 <u>千葉 勉</u>	潰瘍性大腸炎に対するタクロリムスの寛解導入および維持効果の検討	第97回日本消化器病学会総会・ワークショップ	東京	2011年5月15日
仲瀬裕志、松浦 稔、 <u>千葉 勉</u>	炎症性腸疾患におけるタクロリムス治療の今後の展望	第97回日本消化器病学会総会・シンポジウム	東京	2011年5月14日
松浦 稔、仲瀬裕志、R. Balfour Sartor	炎症性腸疾患の病態における鉄の関与-腸内細菌からの解析-	第97回日本消化器病学会総会・パネルディスカッション	東京	2011年5月13日
渡邊智裕、 <u>千葉 勉</u>	NOD2の活性化によるI型IFN経路の抑制とその腸炎発症における役割	第97回日本消化器病学会総会・パネルディスカッション	東京	2011年5月13日
<u>味岡洋一</u>	ゴシボジウム2 炎症性腸疾患：colitic cancerの診断と治療の進歩	第8回日本消化管学会総会学術集会	仙台	2012年2月11日
<u>味岡洋一</u>	内視鏡医のための病理セッション 炎症性発癌の病理診断	第82回日本消化器内視鏡学会総会	福岡	2011年10月22日
高林広明、 <u>味岡洋一</u> 、 若井俊文	大腸腫瘍の発育進展における、53BP1を介したDNA損傷修復応答の変化	第70回日本癌学会学術総会	名古屋	2011年10月5日
Yokoyama Y, Fukunaga K, <u>Matsumoto T.</u>	Efficacy of Infliximab in Paediatric Crohn's Disease Patients	7th Congress of ECCO - Inflammatory Bowel Diseases 2011	Barcelona	2012年2月17日
Kamikozuru K, Yokoyama Y, <u>Matsumoto T.</u>	The effect of granulocyte and monocytes adsorption for Crohn's Disease patients with loose of response or adverse events for anti-TNF- α therapy	7th Congress of ECCO - Inflammatory Bowel Diseases 2011	Barcelona	2012年2月17日
Iimuro M, Nakamura S, Sato T, Ogawa T, Kawai M, Nogami K, Kono T, Yokoyama Y, Yoshida K, Ohda Y, Takeda N, Hida N, Fukunaga K, Hori K, Miwa H, <u>Matsumoto T.</u>	Long term outcome of top-down therapy in Crohn's disease: A single-center experience	2011 Advances in Inflammatory Bowel Diseases (CCFA2011)	Hollywood	2011年12月2日
Kamikozuru K, Fukunaga K, Kikuyama R, Kato K, Kawai M, Nakamura S, Miwa H, <u>Matsumoto T.</u>	A New Treatmet Strategy for Crohn's Disease Patients With Poor Response or Intolerance to Anti-TNF- α Therapy	19th United European Gastroenterology Week (UEGW2011)	Stockhorm	2011年10月25日
Kikuyama R, Nakamura S, Kamikozuru K, Iimuro M, Ohda Y, Hida N, Fukunaga K, Miwa H, <u>Matsumoto T.</u>	CMV Antigenaemia as a Marker of Targeting Cytomegalovirus Infection in Patients with Refractory Moderate to Severe Ulcerative Colitis	19th United European Gastroenterology Week (UEGW2011)	Stockhorm	2011年10月24日
Fukunaga K, Hida N, Ohda Y, Iimuro M, Yokoyama Y, Kamikozuru K, Takeda N, Yoshida K, Kikuyama R, Kono T, Kawai M, Nagase K, Nakamura S, Miwa H, <u>Matsumoto T.</u>	Chinese Harbal Medicine "XILEI SAN" as Remission induction and Maintenance Therapy for Patients with Refractory Ulcerative Proctitis: A Prospective Randomised Double Blind Placebo Controlled Trial	19th United European Gastroenterology Week (UEGW2011)	Stockhorm	2011年10月24日
Fukunaga K, <u>Matsumoto T.</u>	Adsorptive cytapheresis in inflammatory bowel diseases: Current status and future perspectives	8th International Society for Apheresis Congress (ISFA2011)	Vienna	2011年9月14日
Yokoyama Y, Fukunaga K, Kashiwamura S, Kamikozuru K, Kikuyama R, Kato K, Takeda N, <u>Matsumoto T.</u>	Transition of Peripheral Immune-Characteristics Pre, Post to Trans-operation in Ulcerative Colitis	15th International Congress of Mucosal Immunology (ICMI2011)	Paris	2011年7月7日
Takeda N, Fukunaga K, Morinaga T, Tamaoki T, Hida N, Ohda Y, Yokoyama Y, Yoshida K, Kamikozuru K, Iimuro M, Kikuyama R, Kato K, Hori K, Nakamura S, Miwa H, <u>Matsumoto T.</u>	The 4G/5G Polymorphism of the Type-1 Plasminogen Activator inhibitor (PAI-1) Gene does not Influence the Penetrating Behavior in Patients with Crohn's Disease in the Japanese Population	15th International Congress of Mucosal Immunology (ICMI2011)	Paris	2011年7月7日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Yokoyama Y, Fukunaga K, Kashiwamura S, Kamikozuru K, Miwa H, <u>Matsumoto T.</u>	The Transition of Peripheral Immune-Characteristics in Ulcerative Colitis Patients at Active, Quiescent and Trans-Colectomy	Digestive Disease Week 2011 (DDW2011)	Chicago	2011 年 5 月 10 日
Fukunaga K, Hida N, Ohda Y, Takeda N, Iimuro M, Yoshida K, Yokoyama Y, Kamikozuru K, Kikuyama R, Kato K, Nakamura S, Miwa H, <u>Matsumoto T.</u>	A Prospective Randomised Double Blind Placebo Controlled Trial to Assess the Efficacy of a Chinese Herbal Medicine “Xilei San” as Remission Induction and Maintenance Therapy in Patients With Refractory Ulcerative Proctitis	Digestive Disease Week 2011 (DDW2011)	Chicago	2011 年 5 月 7 日
中村志郎.	炎症性腸疾患の内視鏡診断学. (教育講演)	第 25 回日本消化器内視鏡学会近畿セミナー	西宮	2011 年 12 月 4 日
福永 健, 樋田信幸, 應田義雄, 飯室正樹, 中村志郎, <u>松本譽之.</u>	難治性潰瘍性大腸炎患者への維持治療としての顆粒球・単球吸着療法 (granulocyte/monocyte adsorption;GMA)の可能性: シヤムカラムを用いた無作為割り付け二重盲検試験による検討 (シンポジウム)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 26 日
樋田信幸, 堀 和敏, <u>松本譽之.</u>	潰瘍性大腸炎における surveillance colonoscopy: 適正な検査間隔の設定へ向けて (パネルディスカッション)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 26 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, <u>松本譽之.</u> , 中村志郎, 富田尚裕.	直腸肛門癌を合併したクローン病手術症例の検討 (パネルディスカッション)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 26 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 中村志郎, <u>松本譽之.</u>	炎症性腸疾患に対する小開腹手術 (ビデオシンポジウム)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 福田能啓, <u>松本譽之.</u>	クローン病ストーマ造設症例の病態別の長期予後 (ワークショップ)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 福田能啓, <u>松本譽之.</u>	高齢発症潰瘍性大腸炎手術症例の臨床的特徴の検討	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
河野友彰, 吉田幸治, <u>松本譽之.</u>	当院における Adalimumab の治療効果 -IFX 二次無効・不耐例を中心として (パネルディスカッション)	第 53 回日本消化器病学会大会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 23 日
福永 健, 中村志郎, <u>松本譽之.</u>	難治性直腸炎型潰瘍性大腸炎患者に対する漢方薬坐薬の有用性: 前向き無作為割り付け二重盲検試験による検討 (ワークショップ)	第 53 回日本消化器病学会大会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 22 日
福永 健, 横山薫, 牛島高介, 金井隆典.	潰瘍性大腸炎の治療戦略-これまでの 10 年とこれからの 10 年 (サテライトシンポジウム)	第 82 回日本消化器内視鏡学会総会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 22 日
小川智広, 應田義雄, 佐藤寿行, 野上晃司, 河合幹夫, 河野友彰, 菊山梨紗, 上小鶴孝二, 横山陽子, 吉田幸治, 飯室正樹, 福永健, 樋田信幸, 堀 和敏, 中村志郎, 三輪洋人, <u>松本譽之.</u>	炎症性腸疾患に対するオリンパス社製超細径高伝達受動湾曲スコープ (PDF-PQ260 プロット) の有用性	第 82 回日本消化器内視鏡学会総会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 22 日
武田直久, 福永 健, 佐藤寿行, 野上晃司, 河合幹夫, 河野友彰, 菊山梨紗, 加藤恭一, 上小鶴孝二, 横山陽子, 吉田幸治, 飯室正樹, 應田義雄, 樋田信幸, 堀 和敏, 中村志郎, 三輪洋人, 玉置知子, <u>松本譽之.</u>	日本人クローン患者での PAI-1(plasminogen activator inhibitor type 1) 遺伝子のプロモーター領域の 4G/5G の遺伝子多型の検討	第 53 回日本消化器病学会大会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 20 日
上小鶴孝二, 福永 健, <u>松本譽之.</u>	成分栄養療法と顆粒球・単球除去療法を組み合わせた日本独自のクローン病治療	第 53 回日本消化器病学会大会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 20 日
松岡宏樹, 内野 基, 坂東俊宏, 池内浩基, 竹末芳生, <u>松本譽之.</u> , 富田尚裕.	炎症性腸疾患患者における骨代謝マーカー測定の検討	第 53 回日本消化器病学会大会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 20 日
横山陽子, 福永 健, <u>松本譽之.</u>	免疫制御制 T 細胞に着目した急性期・寛解期および外科手術後潰瘍性大腸炎の免疫学的病態の検討	第 53 回日本消化器病学会大会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 20 日
菊山梨紗, 中村志郎, <u>松本譽之.</u>	サイトメガロウイルス感染合併潰瘍性大腸炎の臨床的検討	第 53 回日本消化器病学会大会 (JDDW2011)	福岡	2011 年 10 月 20 日
福永 健.	上手に組み込む日本のアイデア-栄養療法と白血球除去療法の位置づけ (ランチョンセミナー)	第 32 回日本アフェレシス学会学術大会	東京	2011 年 10 月 2 日
上小鶴孝二.	生物学的製剤抵抗性難治性クローン病患者に対する顆粒球吸着療法有用性 (ランチョンセミナー)	第 32 回日本アフェレシス学会学術大会	東京	2011 年 10 月 1 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
福永 健, 横山陽子, 上小鶴孝二, 武田直久, 菊山梨紗, 河野友彰, 長瀬和子, 松本譽之.	顆粒球・単球吸着療法による難治性潰瘍性大腸炎患者の維持治療: シャムカムを用いた無作為割り付け二重盲検試験による検討 (シンポジウム)	第 32 回日本アフエレシス学会学術大会	東京	2011 年 10 月 1 日
長瀬和子, 福永 健, 横山陽子, 上小鶴孝二, 松本譽之.	潰瘍性大腸炎患者に対する白血球除去療法 (LCAP) の最適化に対する評価	第 32 回日本アフエレシス学会学術大会	東京	2011 年 10 月 1 日
横山陽子, 福永 健, 松本譽之.	潰瘍性大腸炎患者に対する白血球系細胞除去療法の効果予測因子の検討	第 32 回日本アフエレシス学会学術大会	東京	2011 年 10 月 1 日
西井謙夫, 野上晃司, 應田義雄, 横山陽子, 河野友彰, 河合幹夫, 小川智広, 佐藤寿行, 松本譽之, 三輪洋人.	ステロイド依存, タクロリムス無効の難治性重症潰瘍性大腸炎に対しインフリキシマブが著効した 1 例	日本内科学会近畿支部第 195 回近畿地方会	大阪	2011 年 9 月 10 日
野上晃司, 應田義雄, 飯室正樹, 小川智広, 河合幹夫, 河野友彰, 加藤恭一, 上小鶴孝二, 横山陽子, 吉田幸治, 武田直久, 樋田信幸, 福永健, 渡二郎, 中村志郎, 西上隆之, 三輪洋人, 松本譽之.	直腸炎型の潰瘍性大腸炎に colitic cancer を合併した 1 例	第 81 回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋	2011 年 8 月 19 日
樋田信幸, 堀 和敏, 松本譽之.	潰瘍性大腸炎における surveillance colonoscopy: 適正な検査間隔の設定を向けて (ワークショップ)	第 81 回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋	2011 年 8 月 18 日
樋田信幸, 河野友彰, 松本譽之.	色素併用カプセル内視鏡の有用性: 術直後クローン病患者を対象とした前向き無作為交差試験 (シンポジウム)	第 81 回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋	2011 年 8 月 17 日
横山陽子, 福永 健, 柏村信一郎, 上小鶴孝二, 菊山梨紗, 吉田幸治, 武田直久, 飯室正樹, 應田義雄, 樋田信幸, 中村志郎, 三輪洋人, 松本譽之.	免疫制御性 T 細胞に着目した急性期・寛解期および外科手術後潰瘍性大腸炎の免疫学的病態の検討	第 48 回日本消化器免疫学会総会	金沢	2011 年 7 月 21 日
福永 健, 加藤恭一, 柏村信一郎, 松本譽之.	次世代白血球除去療法を目指した温熱刺激顆粒球・単球吸着療法の基礎検討: オンライン免疫調節治療の可能性	第 48 回日本消化器免疫学会総会	金沢	2011 年 7 月 21 日
松本譽之.	増加する炎症性腸疾患の最新治療	平成 23 年度第 2 回日本医師会生涯教育講座 (教育講演)	大阪	2011 年 7 月 21 日
松本譽之.	潰瘍性大腸炎	第 140 回日本医学会総会シンポジウム	東京	2011 年 6 月 9 日
松本譽之.	潰瘍性大腸炎の新しい治療 (教育講演)	日本大腸肛門病学会第 20 回教育セミナー	横浜	2011 年 5 月 29 日
中村志郎, 吉田幸治, 富田寿彦.	インフリキシマブによる Top down 治療を行ったクローン病症例の臨床的検討 (ワークショップ)	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 15 日
松本譽之.	内視鏡的寛解を目指した潰瘍性大腸炎治療, Treat to Target (ランチョンセミナー)	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 14 日
福永 健.	潰瘍性大腸炎治療は新時代へ, 基準薬「5-ASA 製剤」の使い方 (ランチョンセミナー)	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 14 日
富田寿彦, 池内浩基, 松本譽之.	当院で経験したクローン病に合併した癌症例 (ワークショップ)	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 14 日
Akira Sugita	Single stage surgery for ulcerative colitis(The indication and postoperative clinical course of stapled ileal pouch anal anastomosis with double stapling technique	APFCP(The13th congress of Asia Pacific Federation of Coloproctology)	Bangkok Thailand	2011 年 12 月 2-4 日
Akira Sugita, M. D., Kazutaka Koganei, M. D., Kenji Tatsumi, M. D., Kyoko Ymada, M. D., Ryo Futatsuki, M. D., Hirosuke Kuroki, M. D., Fumihiko Kito, M. D., Hideki Kimura, M. D., Tsuneo Fukushima, M. D	Recent advance of surgical treatment for ulcerative colitis and the prognosis of Crohn' s diseases patients with rectal cancer	Asian IBD Symposium	東京	2011 年 11 月 13 日
Akira Sugita, M. D., Kazutaka Koganei, M. D., Hideaki Kimura, M. D., Kyoko Ymada, M. D., Ryo Futatsuki, M. D., Hirosuke Kuroki, M. D., Tsuneo Fukushima, M. D	Recent advance of surgical treatment for ulcerative colitis	21th IASGO 2011	東京	2011 年 11 月 9-12 日
A. Sugita	Recurrent rectovaginal fistula	International Surgical Week ISW2011	横浜	2011 年 8 月 28 日 - 9 月 1 日
Hirosuke Kuroki, Kazutaka Koganei, Sayumi Nakao, Kyoko Yamada, Akira Sugita, Fumihiko Kito	Three cases of urachal abscess with Crohn' s disease	The 57 th Annual congress of the Japan section and The 27 th colorectal conference in Aichi	名古屋	2011 年 6 月 25 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Sayumi Nakao, Kazutaka Koganei, Hirosuke Kuroki, Kyoko Yamada, <u>Akira Sugita</u> , Fumihiko Kito	A cases of rectal small cell carcinoma in a patient with ulcerative colitis	The 57 th Annual congress of the Japan section and The 27 th colorectal conference in Aichi	名古屋	2011 年 6 月 25 日
辰巳健志、小金井一隆、中尾紗由美、岡本経子、黒木博介、山田恭子、木村英明、荒井勝彦、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦、福島恒男	クローン病手術例の妊娠・出産の現状と指針	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25-26 日
黒木博介、小金井一隆、稲垣理紗、岡本経子、辰巳健志、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦	クローン病における在宅中心静脈栄養療法の適応と問題点	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25-26 日
岡本経子、小金井一隆、中尾紗由美、黒木博介、辰巳健志、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦	直腸肛門病変を合併した潰瘍性大腸炎の病態と治療	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25-26 日
中尾紗由美、小金井一隆、岡本経子、黒木博介、辰巳健志、木村英明、荒井勝彦、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦、福島恒男	直腸に小細胞癌を合併した潰瘍性大腸炎の 1 例	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25-26 日
小金井一隆、木村英明、辰巳健志、黒木博介、岡本経子、中尾紗由美、 <u>杉田 昭</u> 、福島恒男	クローン病に対するストーマ造設の効果と予後	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25-26 日
小金井一隆、辰巳健志、山田恭子、黒木博介、岡本経子、中尾紗由美、木村英明、荒井勝彦、鬼頭文彦、福島恒男	Crohn 病に合併した直腸肛門管癌の臨床経過からみた癌サーベイランス法確立の検討	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25-26 日
<u>杉田 昭</u> 、小金井一隆、辰巳健志、山田恭子、黒木博介、木村英明、荒井勝彦、鬼頭文彦、福島恒男	潰瘍性大腸炎に対する小開腹による J 型回腸囊肛門吻合術の手技と有用性	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25-26 日
辰巳健志、小金井一隆、中尾紗由美、岡本経子、黒木博介、二木 了、山田恭子、木村英明、荒井勝彦、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦、福島恒男	高齢者潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘・永久回腸人工肛門造設術の治療成績	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17-19 日
稲垣理紗、小金井一隆、中尾紗由美、岡本経子、黒木博介、二木 了、山田恭子、辰巳健志、木村英明、荒井勝彦、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦、福島恒男	潰瘍性大腸炎術後の難治性吻合部瘻瘻に対し re-IPAA で自然肛門が温存可能であった一例	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17-19 日
小金井一隆、辰巳健志、中尾紗由美、岡本経子、黒木博介、木村英明、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦	手術例からみたクローン病インフリキシマブ治療例の手術適応	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17-19 日
岡本経子、小金井一隆、中尾紗由美、黒木博介、辰巳健志、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦	直腸瘻瘻を合併した潰瘍性大腸炎 8 例の治療経験	JDDW 2011	福岡	2011 年 10 月 20-23 日
黒木博介、小金井一隆、中尾紗由美、岡本経子、辰巳健志、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦	遺残尿管管に膿瘍を形成したクローン病の 3 例	JDDW 2011	福岡	2011 年 10 月 20-23 日
中尾紗由美、小金井一隆、岡本経子、黒木博介、辰巳健志、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦	小児クローン病 手術症例の検討	JDDW 2011	福岡	2011 年 10 月 20-23 日
<u>杉田 昭</u> 、小金井一隆、辰巳健志、山田恭子、黒木博介、岡本経子、中尾紗由美、木村英明、鬼頭文彦、福島恒男	Crohn 病に合併した直腸肛門管癌の特徴と癌サーベイランス法の検討	JDDW 2011	福岡	2011 年 10 月 20-23 日
小金井一隆、 <u>杉田 昭</u> 、木村英明	手術例からみたクローン病インフリキシマブ治療例の手術適応	JDDW 2011	福岡	2011 年 10 月 20-23 日
岡本経子、小金井一隆、中尾紗由美、黒木博介、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦	潰瘍性大腸炎に対する回腸直腸吻合術後の残存直腸癌合併例の臨床像と予後	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 13-15 日
<u>杉田 昭</u> 、小金井一隆、木村英明、山田恭子、黒木博介、岡本経子、中尾紗由美、鬼頭文彦、福島恒男	潰瘍性大腸炎に対する回腸囊肛門吻合術後の肛門管粘膜病理組織の検討	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 13-15 日
黒木博介、小金井一隆、中尾紗由美、岡本経子、山田恭子、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦、福島恒男	潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘後、回腸囊切除例の検討	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 13-15 日
小金井一隆、黒木博介、岡本経子、中尾紗由美、木村英明、 <u>杉田 昭</u> 、鬼頭文彦	70 歳以上潰瘍性大腸炎症例の手術と予後	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 13-15 日
<u>杉田 昭</u> 、小金井一隆、木村英明、山田恭子、黒木博介、中尾紗由美、鬼頭文彦、福島恒男	大腸全摘、回腸囊肛門(管)吻合術後に合併症を併発した潰瘍性大腸炎症例に対する回腸囊肛門(管)吻合術再施行の意義	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 15 日
小金井一隆、 <u>杉田 昭</u> 、木村英明	クローン病に合併した痔瘻癌の臨床経過と問題点	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 14 日
木村英明、薮下泰宏、上奈津子、国崎玲子、山本壽恵、小金井一隆、 <u>杉田 昭</u> 、遠藤 格	クローン病小腸病変に対する外科治療	第 111 回日本外科学会定期学術集会	紙面学術集会	2011 年 4 月
<u>杉田 昭</u> 、小金井一隆、木村英明、山田恭子、黒木博介、鬼頭文彦、福島恒男	炎症性腸疾患に対する外科治療の進歩—手術適応、術式、予後の検討—	第 111 回日本外科学会定期学術集会	紙面学術集会	2011 年 4 月
桑原絵里加、朝倉敬子、武林 亨、西脇祐司、井上 詠、日比紀文、渡辺 守	臨床調査個人票を用いた炎症性腸疾患の家族歴に関する解析	第 22 回日本疫学会学術総会	東京	2012 年 1 月 28 日
<u>Takayuki Matsumoto</u>	How to use new devices for the diagnosis and treatment of IBD	6th Korea-Japan IBD symposium	Keio Plaza Hotel Tokyo	2012 年 1 月 28 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Kiyoshi Takeda, Hisako Kayama	Regulatory Mechanisms of Immune Responses to Intestinal Bacteria	Keystone Symposium	Key Stone, USA	2012 年 3 月 7 日
Kiyoshi Takeda	Regulation of intestinal homeostasis by innate immunity	The New Zealand Australian Society for Immunology Branch Meeting 2011	Wellington, New Zealand	2011 年 7 月 1 日
Kiyoshi Takeda	Regulation of gut homeostasis by innate immunity	The 4th Symposium of Immunological Self	京都	2012 年 1 月 28 日
Kiyoshi Takeda, Hisako Kayama	A unique subset of intestinal myeloid cells suppress T cell-dependent intestinal inflammation	第 40 回日本免疫学会学術集会	千葉	2010 年 11 月 28 日
Kiyoshi Takeda, Hisako Kayama	Regulation of intestinal homeostasis by innate immunity	日本食品免疫学会第 7 回学術大会	東京	2011 年 10 月 19 日
竹田 潔	自然免疫と炎症性疾患	第 48 回日本眼感染症学会	京都	2011 年 7 月 9 日
Shinzaki S, Iijima H, Tatsunaka N, Kuroki E, Mukai A, Inoue T, et al.,	Galectin-Polylectosamine Interaction Between B Cells and Macrophages Contributes to Protect Murine Colitis Defective in Beta-1,4-Galactosyltransferase I	Digestive Disease Week	Chicago	2011 年 5 月 8 日
Mukai A, Iijima H, Egawa S, Shiraishi E, Hiyama S, Inoue T, et al.	The Low Grail Expression Is Associated with Mouse Models of Colitis and Crohn's Disease	Digestive Disease Week	Chicago	2011 年 5 月 8 日
新崎信一郎, 飯島英樹, 竜中法佳, 黒木絵莉, 向井 章, 井上隆弘, 他	インフリキシマブによる IgG 糖鎖や B 細胞における糖鎖関連酵素の制御	第 7 回日本消化管学会総会学術集会	京都	2011 年 2 月 18 日
向井 章, 飯島英樹, 日山智史, 白石衣里, 井上隆弘, 中島佐知子, 他	炎症性腸疾患の病態形成における GRAIL、Otub-1 の関与	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 13-15 日
井上隆弘, 飯島英樹, 白石衣里, 日山智史, 向井 章, 林 義人, 他	炎症性腸疾患における IgA0 結合型糖鎖異常の機序について	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 13-15 日
井上隆弘, 飯島英樹, 白石衣里, 日山智史, 向井章, 中島佐知子, 他	IgA 糖鎖構造に基づく炎症性腸疾患の診断と予後予測	第 53 回日本消化器病学会大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
藤井宏修, 新崎信一郎, 飯島英樹, 向井章, 井上隆弘, 中島佐知子, 他	ポリラクトサミンを介した B 細胞とマクロファージにおける腸炎保護作用	第 53 回日本消化器病学会大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
飯塚政弘、相良志穂、衛藤 武、熊谷 誠、堀江泰夫	ワークショップ 2. 潰瘍性大腸炎難治例に対する血球成分吸着除去療法の新たな治療効果と療効果予測因子の有用性についての検討	第 7 回日本消化管学会総会	京都 (国際会館)	2011 年 2 月 18 日
Ikeuchi H, Uchino M, Matsuoka H, Bando T, Hirata A, Takesue Y, Tomita N	Prognosis following emergency surgery for ulcerative colitis in elderly patients	21 st World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists (IASGO)	Tokyo	2015 年 11 月
Uchino M, Ikeuchi H, Matsuoka H, Bando T, Hirata A, Takesue Y, Tomita N	Coinical features and management of postoperative pyoderma gangrenosum in inflammatory bowel disease	21 st World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists (IASGO)	Tokyo	2015 年 11 月
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 竹末芳生, 富田尚裕	炎症性腸疾患術後中心ライン関連血流感染の検討	第 24 回日本外科感染症学会総会	志摩	2015 年 12 月
高山政樹, 大本俊介, 峯 宏昌, 永田嘉昭, 永井知行, 川崎正憲, 朝隈 豊, 櫻井俊治, 松井繁長, 樫田博史, 工藤正俊, 山本典雄, 辻 直子, 船井貞往, 富田尚裕, 池内浩基	インフリキシマブが有効であった難治性潰瘍性大腸炎の 1 例	日本消化器病学会近畿支部第 95 回例会	大阪	2015 年 8 月
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 中村志郎, 松本譽之, 富田尚裕	炎症性腸疾患に対する小開腹手術 (ビデオシンポジウム)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2015 年 11 月
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 松本譽之, 中村志郎, 富田尚裕	直腸肛門癌を合併したクローン病手術症例の検討 (パネルディスカッション)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2015 年 11 月
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 福田能啓, 松本譽之	クローン病ストーマ造設症例の病態別長期予後 (ワークショップ)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2015 年 11 月
松岡宏樹, 内野 基, 坂東俊宏, 平田晃弘, 池内浩基, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎術後に壊疽性膿皮症と腸閉塞を合併した 1 例	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2015 年 11 月
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 福田能啓, 松本譽之	高齢発症潰瘍性大腸炎手術症例の臨床的特徴の検討	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2015 年 11 月
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎患者に対する術前インフリキシマブ使用は術後合併症に影響を与えるか (パネルディスカッション)	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2015 年 11 月
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎における大腸穿孔症例の術式の選択と予後	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2015 年 11 月

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	Complete healing を目標としたクローン病肛門病変に対する治療	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2015 年 11 月
内野 基, 池内浩基, 竹末芳生	大腸手術における手術部位感染, 創治癒に対する強酸性水の効果 (ワークショップ)	第 9 回日本消化器外科学会大会 (JDDW 2011)	福岡	2015 年 10 月
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹	周術期死亡症例からみた潰瘍性大腸炎患者の手術のタイミング (シンポジウム)	第 53 回日本消化器病学会大会, 第 82 回日本消化器内視鏡学会総会, 第 9 回日本消化器外科学会大会合同 (JDDW 2011)	福岡	2015 年 10 月
松岡宏樹, 内野 基, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 池内浩基, 富田尚裕	炎症性腸疾患患者における骨代謝マーカー測定 の検討	第 9 回日本消化器外科学会大会合同 (JDDW 2011)	福岡	2015 年 10 月
野田雅史, 濱中美衣, 山岸大介, 久野隆史, 塚本潔, 山野智基, 松原長秀, 池内浩基, 富田尚裕	術前・術後化学療法を併用した大腸癌肝転移症例の検討 (パネルディスカッション)	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2015 年 7 月
高橋佳子, 竹末芳生, 内野 基, 池内浩基, 富田尚裕, 平野公通, 藤元治朗	MRSA 外科術後感染症予防への取り組み -PCR による MRSA 迅速検査の活用 (パネルディスカッション)	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2015 年 7 月
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕	クローン病手術症例の臨床的特徴の変遷と長期予後 (ワークショップ)	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2015 年 7 月
内野 基, 池内浩基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 竹末芳生, 富田尚裕	人工肛門周囲壊疽性膿皮症の検討 (要望演題)	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2015 年 7 月
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕	高齢者炎症性腸疾患手術症例の現状と問題点 (シンポジウム)	第 36 回日本外科系連合学会学術集会	浦安	2015 年 6 月
内野 基, 池内浩基	外来におけるストマ合併症の評価と現状 (ワークショップ)	第 36 回日本外科系連合学会学術集会	浦安	2015 年 6 月
富田寿彦, 池内浩基, 松本譽之	当院で経験したクローン病に合併した癌症例 (ワークショップ)	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2015 年 5 月
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 松本譽之	潰瘍性大腸炎における免疫調整剤の術前使用が手術に与える影響について (シンポジウム)	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2015 年 5 月
蓮井桂介, 石黒 陽, 福田眞作	ワークショップ 2 GALT 研究の最前線 Induction site である腸管膜リンパ節 (MLN) に対する自然免疫の調節作用についての検討	第 53 回日本消化器病学会大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
石黒 陽, 櫻庭裕丈, 福田眞作	work shop 6 内視鏡による IBD の病態追求 潰瘍性大腸炎粘膜所見に関する拡大 NBI による粘膜治癒過程の検討	第 96 回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋国際会議場	2011 年 8 月 19 日
櫻庭裕丈, 石黒 陽, 福田眞作	シクロスポリンによる腸管局所 TGF- β 発現調節による粘膜障害抑制効果	第 48 回日本消化器免疫学会総会	金沢エクセルホテル東急	2011 年 7 月 21 日
石黒 陽, 櫻庭裕丈, 福田眞作	ミニシンポジウムセッションテーマ: 大腸 IBD 臨床 3 クローン病術後吻合部の内視鏡分類と経過に関する検討	第 97 回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2011 年 5 月 13 日
櫻庭裕丈, 石黒 陽, 福田眞作	ミニシンポジウムセッションテーマ: 大腸 IBD 臨床 3 悪性腫瘍を合併したクローン病 8 例の検討	第 97 回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2011 年 5 月 13 日
岡 明彦, 石原俊治, 木下芳一	シンポジウム: 消化器疾患と免疫 制御性 B 細胞による腸管免疫抑制機構とその破綻による腸炎発症機序の解明 - クローン病モデルマウスの病態解析からの知見とその応用 -	JDDW2011	福岡	2011 年 10 月 21 日
楠 龍策, 石原俊治, 木下芳一	シンポジウム: 炎症と消化器癌 MFG-8 の消化管炎症および炎症発癌への関与 - ノックアウトマウスを用いた解析 -	JDDW2011	福岡	2011 年 10 月 21 日
岡 明彦, 石原俊治, 多田育賢, 楠 龍策, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 天野祐二, 木下芳一	クローン病モデルマウスの T 細胞に対する制御性 B 細胞の影響	第 53 回日本消化器病学会大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
結城崇史, 石原俊治, 多田育賢, 岡 明彦, 楠 龍策, 福庭暢彦, 森山一郎, 川島耕作, 天野祐二, 木下芳一	当院における難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムスの使用経験	第 53 回日本消化器病学会大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
多田育賢, 石原俊治, 楠 龍策, 岡 明彦, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 川島耕作, 天野祐二, 木下芳一	クローン病モデルマウスの腸管局所における SERT および TPH-1 の発現に関する検討	第 53 回日本消化器病学会大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
結城崇史, 石原俊治, 多田育賢, 楠 龍策, 岡 明彦, 福庭暢彦, 天野祐二, 木下芳一	ミニシンポジウム: 大腸 総合 2 緩解期潰瘍性大腸炎粘膜における NBI 拡大所見と局所炎症所見の対比	第 97 回日本消化器学会総会	東京	2011 年 5 月 15 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
多田育賢, 石原俊治, 楠 龍策, 岡 明彦, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 天野祐二, 木下芳一	ミニシンポジウム：大腸 IBD 病態 炎症性腸疾患の血清中 MFG-E8 蛋白の測定と臨床的意義の検討	第 97 回日本消化器学会総会	東京	2011 年 5 月 14 日
須見遼子, 中島清一, 飯島英樹, 新崎信一郎, 中島佐知子, 水島恒和, 畑伸顕, 和佐勝史, 伊藤壽記	栄養状態が infliximab の治療効果に及ぼす影響	第 27 回日本静脈経腸栄養学会	神戸国際会議場	2012 年 2 月 23-24 日
宇留島隼人、真田泰明、伊藤壽記	新規スフィンゴシン-1-リン酸受容体作動薬 W-061 の腸炎への有効性	第 40 回日本免疫学会総会	幕張メッセ	2011 年 11 月 27 日
上田 渉、有本雄貴、宮野正人、大庭宏子、青木哲哉、倉井 修、大川清孝	SLE 患者に合併し、打ち抜き様潰瘍を呈した腸結核の一例	第 82 回日本消化器内視鏡学会総会	福岡国際会議場	2011 年 10 月 22 日
平岡佐規子, 鈴木英之, 齋藤俊介, 平川智子, 高橋索真, 秋田光洋, 加地英輔, 加藤 順, 岡田裕之, 山本和秀	潰瘍性大腸炎に対する Calcineurin inhibitor の限界	第 53 回日本消化器病学会大会 (JDDW2011)	福岡市	2011 年 10 月 20 日
川野誠司, 平岡佐規子, 岡田裕之, 加藤 順, 秋田光洋, 喜多雅英, 井上雅文, 齋藤俊介, 東玲治, 那須淳一郎, 河原祥朗, 山本和秀 鈴木英之, 平岡佐規子, 加藤 順	Crohn 病および疑い症例に対する小腸内視鏡検査の有用性と問題点	第 81 回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋市	2011 年 8 月 18 日
	潰瘍性大腸炎患者の寛解維持におけるチオプリン製剤の使い方	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 13 日
齋藤俊介, 加藤 順, 平岡佐規子, 平川智子, 秋田光洋, 高橋索真, 加地英輔, 鈴木英之, 浦岡俊夫, 近藤喜太, 東玲治, 山本和秀	潰瘍性大腸炎大腸粘膜の炎症に伴う DNA メチル化が炎症発癌に寄与する可能性	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 13 日
Michio itabashi, Yoshiko Bamba, Takuzo Hashimoto, Tomoichiro HiroSawa, Shinpei Ogawa, Shingo Kameoka	Laparoscopic surgery for CD	IASGO 2011	Tokyo	2011 年 11 月 10 日
合阪 暁, 飯塚文瑛, 伊藤亜由美, 中尾絵美子, 大森鉄平, 米沢麻利亜, 白鳥敬子, 安川ちひろ, 産形麻美子, 番場嘉子, 橋本拓造, 廣澤知一郎, 小川真平, 板橋道朗, 亀岡信悟	肺塞栓を合併した重症潰瘍性大腸炎の一例	第 65 回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオオタニ	2011 年 11 月 1 日
橋本拓造, 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 番場嘉子, 森暁, 天野覚美, 大森鉄平, 米沢麻利亜, 飯塚文瑛, 白鳥敬子, 亀岡信悟	IBD におけるストーマ造設例の長期経過 術式別にみた潰瘍性大腸炎における術後合併症の検討	第 65 回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオオタニ	2011 年 11 月 1 日
橋本拓造, 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 番場嘉子, 飯塚文瑛, 亀岡信悟	炎症性腸疾患に対する外科治療と成績 Crohn 病の肛門病変に対する治療戦略 Fecal diversion と直腸切断術の比較	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 1 日
三浦弘子, 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 橋本拓造, 志鎌杏子, 種市美樹子, 野上真子, 亀岡信悟	深部静脈血栓症を合併した潰瘍性大腸炎の一手術例	日本外科系連合学会学術集会	舞浜	2011 年 6 月 1 日
Araki T, Okita Y, Fujikawa H, Kawamura M, Hashimoto K, Inoue M, Toiyama Y, Ohi M, Tanaka K, Inoue Y, Uchida K, Mohri Y, Kusunoki M	Impact of postoperative Infliximab Maintenance Therapy on the Recurrence in Crohn's Disease: Single Center Experience	IASGo 2011, 21st World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists	Tokyo	2011 年 11 月 10 日
Uchida K, Araki T, Inoue M, Otake K, Koike Y, Matsushita K, Hashimoto K, Ide S, Okita Y, Tanaka K, Inoue Y, Mohri Y, Kusunoki M	Pediatric special issues in surgical indication for ulcerative colitis	IASGo 2011, 21st World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists	Tokyo	2011 年 11 月 10 日
志村匡信、荒木俊光、藤川裕之、大北喜基、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	大腸亜全摘術後にサイトメガロウイルスに起因する小腸穿孔をきたした高齢者難治性潰瘍性大腸炎の 1 例	日本消化器病学会東海支部第 115 回例会	名古屋	2011 年 11 月 26 日
森本雄貴、田中光司、松下航平、川村幹雄、奥川喜永、間山裕二、小池勇樹、三枝 晋、沖上正人、橋本 清、井上靖浩、荒木俊光、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎モデルマウスにおけるステロイド治療効果と多光子励起顕微鏡を用いたイメージング評価法	第 66 回日本大腸肛門病学会総会	東京	2011 年 11 月 26 日
押 正則、荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、間山裕二、大井正貴、井上靖浩、田中光司、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	梨状筋膿瘍を合併したクローン病の 1 例	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 18 日
近藤 哲、荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、間山裕二、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	インフリキシマブおよびタクロリムス抵抗性原発性硬化性胆管炎合併潰瘍性大腸炎の 1 手術例	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 18 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、近藤 哲、小池勇樹、井上幹大、間山裕二、大井正貴、井上靖浩、田中光司、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎術前治療薬が術後合併症に与える影響の検討	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17 日
内田恵一、荒木俊光、井上幹大、小池勇樹、松下航平、橋本 清、大北喜基、楠 正人	潰瘍性大腸炎手術における当科の工夫	PSJM2011 第 31 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会	大阪	2011 年 10 月 27 日
井出正造、井上幹大、内田恵一、橋本 清、松下航平、小池勇樹、大北喜基、吉山繁幸、荒木俊光、楠 正人	単孔式内視鏡手術にて手術を施行した小児クローン病の 2 例	第 38 回日本小児栄養消化器肝臓学会	岩手	2011 年 10 月 8 日
橋本 清、内田恵一、河俣あゆみ、井出正造、松下航平、小池勇樹、井上幹大、荒木俊光、楠 正人	潰瘍性大腸炎に対し大腸全摘を施行した小児例の QOL 評価	第 22 回日本小児 QOL 研究会	九州	2011 年 10 月 1 日
井上幹大、内田恵一、大竹耕平、橋本 清、松下航平、大北喜基、吉山繁幸、荒木俊光、楠 正人	単孔式内視鏡手術にて回盲部切除を施行した小児クローン病の 1 例	第 48 回日本小児外科学会学術集会	東京	2011 年 7 月 21 日
内田恵一、井上幹大、大竹耕平、小池勇樹、松下航平、橋本 清、井出正造、荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、田中光司、楠 正人	小児外科疾患患者による補完代替医療の使用	第 48 回日本小児外科学会学術集会	東京	2011 年 7 月 20 日
荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、間山裕二、井上幹大、内田恵一、三木誓雄、楠 正人	潰瘍性大腸炎術後回腸囊不全に対する回腸囊肛門再吻合術の成績	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日
大北喜基、荒木俊光、吉山繁幸、井出正造、橋本 清、大竹耕平、井上幹大、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	クローン病術後腹腔内膿瘍に対する経皮ドレナージの有用性	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日
森本雄貴、田中光司、間山裕二、奥川喜永、松下航平、井上靖浩、荒木俊光、三木誓雄、溝口 明、楠 正人	潰瘍性大腸炎モデルマウスにおけるニ光子レーザー顕微鏡下での治療効果の観察	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日
内田恵一、井上幹大、大竹耕平、荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、松下航平、橋本 清、田中光司、三木誓雄、楠 正人	小児潰瘍性大腸炎手術例における QOL 評価	第 111 回日本外科学会学術集会	紙上開催	2011 年 5 月 25 日
荒木俊光、吉山繁幸、楠 正人	クローン病に対する術後インフリキシマブによる再手術制御効果	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 15 日
岡庭紀子、水野真理、高田真由子、川村百合加、井上匡央、野口誠司、吉峰崇、田村泰弘、近藤好博、伊藤義紹、増井竜太、井澤晋也、土方康孝、徳留健太郎、河村直彦、飯田章人、小笠原尚高、舟木康、佐々木誠人、春日井邦夫	当院における高齢発症潰瘍性大腸炎患者の臨床的特徴	第 8 回日本消化管学会総会学術集会	仙台	2012 年 2 月 11 日
岡庭紀子、増井竜太、川村百合加、伊藤義紹、近藤好博、井澤晋也、土方康孝、河村直彦、徳留健太郎、飯田章人、水野真理、小笠原尚高、舟木康、佐々木誠人、春日井邦夫	Crohn 病と鑑別を要した腸結核の 1 例	日本消化器病学会東海支部第 114 回例会	岐阜	2011 年 6 月 18 日
高田真由子、水野真理、近藤好博、土方康孝、河村直彦、徳留健太郎、小笠原尚高、佐々木誠人、米田政志、春日井邦夫	ニューモシスチス肺炎を併発した潰瘍性大腸炎 (UC) の 1 例	第 214 回日本内科学会東海地方会	名古屋	2011 年 6 月 11 日
塚本宏延、谷田論史、尾関啓司、平田慶和、片岡洋望、城 卓志	大腸上皮および単球細胞における amphiregulin-regulating protein (ARP) 36 による TNF α 放出制御	第 39 回日本潰瘍学会	筑波	2011 年 11 月 18 日
Naoki Yoshimura, Tokuma Tadami, Takaaki Kawaguchi, Minako Sako, Masakazu Takazoe	The efficacy of a pH-dependent release mesalamine formulation, Asacol in patients with ulcerative colitis who showed inadequate response to a time-dependent release mesalamine formulation, Pentasa	欧州消化器病週間 (UEGW2011)	Stockholm	2011 年 10 月 24 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Naoki Yoshimura, Tokuma Tadami, Takaaki Kawaguchi, Minako Sako, Masakazu Takazoe	The efficacy of Asacol, a pH-dependent release mesalamine formulation in patients with ulcerative colitis who showed inadequate response to the time-dependent release mesalamine formulation, Pentasa	米国消化器病週間 (DDW2011)	Chicago	2011 年 5 月 9 日
吉村直樹、酒匂美奈子、高添正和	難治性潰瘍性大腸炎におけるインフリキシマブの有効性の検討	JDDW2011(第 53 回日本消化器病学会大会 パネルディスカッション 19)	福岡	2011 年 10 月 23 日
唯見徳馬、吉村直樹、河口貴昭、酒匂美奈子、高添正和	pH 依存型メサラジン放出調節剤(アサコール®) の活動期潰瘍性大腸炎における治療効果	JDDW2011(第 53 回日本消化器病学会大会)	福岡	2011 年 10 月 20 日
園田 光、吉村直樹、高添正和	活動期潰瘍性大腸炎における Intensive GMA(週 5 回連日法)の有効性の検討	第 32 回日本アフエレーション学会 シンポジウム 1	東京	2011 年 10 月 1 日
吉村直樹、高添正和	重症難治性潰瘍性大腸炎の治療選択における大腸内視鏡検査の意義	第 29 回日本大腸検査学会 総会 シンポジウム 3	東京	2011 年 9 月 18 日
吉村直樹、酒匂美奈子、高添正和	重症難治性潰瘍性大腸炎におけるインフリキシマブの有効性の検討	第 97 回日本消化器病学会 総会 ワークショップ 4	東京	2011 年 5 月 15 日
Kazuhiko Uchiyama, Yuji Naito, Tomohisa Takagi, Norihiko Kondo, Yasunori Iwamoto, Yasuyuki Nemoto, Shumpei Ishikawa, Naohisa Yoshida, Osamu Handa, Takeshi Ishikawa, Hiroaki Yasuda, Junichi Sakagami, Hideyuki Konishi, Nobuaki Yagi, Satoshi Kokura, Toshikazu Yoshikawa	The new genetic biomarkers which predict azathioprine blood concentration with 5-aminosalicylic acid as combination therapy for inflammatory bowel disease	United European Gastroenterology Week 2011	Stockholm	2011 年 10 月 23 日
Kazuhiko Uchiyama, Yuji Naito, Norihiko Kondo, Yasunori Iwamoto, Yasuyuki Nemoto, Shumpei Ishikawa, Tomohisa Takagi, Osamu Handa, Takeshi Ishikawa, Hiroaki Yasuda, Junichi Sakagami, Hideyuki Konishi, Naoki Wakabayashi, Nobuaki Yagi, Satoshi Kokura, Toshikazu Yoshikawa	Identification of new genetic biomarkers predicting the blood concentration of azathioprine administrated with 5-aminosalicylic acid as combination therapy for inflammatory bowel disease	Digestive Disease Week 2011	Chicago McCormick Place	2011 年 5 月 8 日
内山和彦、高木智久、内藤裕二	allele 解析による薬物代謝酵素の遺伝子多型解析を基にした潰瘍性大腸炎に対する azathioprine のコンパニオン療法	第 97 回日本消化器病学会 総会	東京	2011 年 5 月 14 日
日暮琢磨	う蝕病原性口腔細菌(虫歯菌) S. mutans による潰瘍性大腸炎増悪の検討	JDDW2011	福岡	2011 年 10 月 20 日
T. Iiai, H. Kameyama, H. Nogami, Y. Shimada, M. Fushiki, Y. Tajima, Y. Yagi, K. Hatakeyama	Ileal W pouch-anal anastomosis for ulcerative colitis	ISW2011	Yokohama	2011 年 8 月 28 日 - 9 月 1 日
T. Iiai, H. Kameyama, H. Nogami, Y. Shimada, M. Fushiki, Y. Tajima, Y. Yagi, K. Hatakeyama	Treatment of pouchitis after ileal pouch-anal anastomosis for ulcerative colitis	ISW2011	Yokohama	2011 年 8 月 28 日 - 9 月 1 日
M. Fushiki, T. Iiai, Y. Shimada, H. Kameyama, H. Nogami, Y. Ajioka, K. Hatakeyama	Clinicopathological study in patients with ulcerative colitis preoperatively diagnosed as dysplasia or colitic cancer	ISW2011	Yokohama	2011 年 8 月 28 日 - 9 月 1 日
飯合恒夫、亀山仁史、野上 仁、島田能史、伏木麻恵、田島陽介、細井 愛、関根和彦、畠山勝義	高齢者潰瘍性大腸炎の手術成績と問題点	第 73 回日本臨床外科学会 総会	東京	2011 年 11 月 18 日
飯合恒夫、加納陽介、亀山仁史、島田能史、野上 仁、畠山勝義、味岡洋一	手術を施行した腸管ペーチェット病の検討	第 22 回新潟炎症性腸疾患研究会	新潟	2011 年 11 月 5 日
横山純二、河内裕介、本田穰、鈴木健司、飯合恒夫、畠山勝義、青柳 豊	クローン病術後症例に対する infliximab の再発予防効果の検討	第 53 回消化器病学会大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
亀山仁史、飯合恒夫、八木 寛、田島陽介、島田能史、野上仁、畠山勝義	炎症性腸疾患に対する外科治療と成績 潰瘍性大腸炎手術における diverting stoma 関連イレウスの危険因子	第 66 回日本消化器外科学会 総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日
伏木麻恵、飯合恒夫、亀山仁史、野上仁、味岡洋一、畠山勝義	内分泌細胞癌を合併した潰瘍性大腸炎の 1 例	第 66 回日本消化器外科学会 総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日
八木 寛、飯合恒夫、田島陽介、伏木麻恵、島田能史、亀山仁史、野上 仁、畠山勝義、味岡洋一	術前診断が困難であったクローン病合併痔瘻癌の一例	第 66 回日本消化器外科学会 総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
飯合恒夫、亀山仁史、野上 仁、島田能史、伏木麻恵、田島陽介、八木 寛、 <u>畠山勝義</u>	同時期に手術を施行された兄弟クローン病の1例. 第66回日本消化器外科学会総会	第66回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011年7月13日
飯合恒夫、亀山仁史、野上 仁、松澤岳晃、下田 傑、八木 寛、 <u>畠山勝義</u>	潰瘍性大腸炎（UC）の回腸囊肛門吻合術後（IPAA）に発症した癌の検討	第111回日本外科学会定期学術集会	東京	2011年5月紙上発表
八木亮磨、飯合恒夫、亀山仁史、野上 仁、松澤岳晃、下田 潔、八木 寛、 <u>畠山勝義</u>	潰瘍性大腸炎に対する回腸囊肛門吻合術後の妊娠出産の検討	第111回日本外科学会定期学術集会	東京	2011年5月紙上発表
八木 寛、飯合恒夫、野上 仁、亀山仁史、松澤岳晃、下田 傑、 <u>畠山勝義</u>	周術期に血栓症を合併した潰瘍性大腸炎の検討	第111回日本外科学会定期学術集会	東京	2011年5月紙上発表
飯合恒夫、八木 寛、亀山仁史、野上 仁、島田能史、田島陽介、古川俊貴、山本 尚、 <u>畠山勝義</u>	回腸囊肛門吻合術後にニューモシスチス肺炎を発症した潰瘍性大腸炎の1例	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月14日
飯田貴之、竹内 健、阿部仁郎、渡辺文利、 <u>花井洋行</u>	潰瘍性大腸炎におけるサイトメガロウイルス腸炎の診断	第53回日本消化器内視鏡学会東海地方会日本消化器内視鏡学会東海地方会	名古屋国際会議場	2011年12月4日
飯田貴之、渡辺文利、 <u>花井洋行</u>	炎症性腸疾患の急性増悪（再燃）における腸管細菌感染症の実態	第54回日本消化器内視鏡学会東海地方会日本消化器内視鏡学会東海地方会	アクトシティ浜松、 コンgresセンター	2011年12月10日
竹内 健、池谷賢太郎、飯田貴之	クローン病診断におけるダブルバルーン小腸内視鏡・CT enterography 同日検査の有用性の検討	第54回日本消化器内視鏡学会東海地方会	アクトシティ浜松、 浜松	2011年12月10日
竹内健、飯田貴之、阿部仁郎、渡辺文利、 <u>花井洋行</u>	CT enterography によるクローン病小腸病変の手術適応の評価	第53回日本消化器病学会大会	福岡国際会議場、福岡	2011年10月20日
植田剛、藤井久男、小山文一、中川正、内本和晃、中村信治、錦織直人、中島祥介	難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムス使用症例の検討	第66回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオータニ（東京）	2011年11月26日
小山文一、中川 正、内本和晃、中村信治、植 田剛、錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	当科における潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡補助下回腸囊肛門吻合術	第66回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオータニ（東京）	2011年11月26日
錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	潰瘍性大腸炎における dysplasia/colitic cancer の内視鏡診断とその重要性	第81回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋国際会議場（名古屋）	2011年8月18日
錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、小山文一、中川 正、内本和晃、中村信治、植田 剛、吉川周作、稲次直樹、中島祥介	潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎の診断と治療過程の検討	第66回日本消化器外科総会	名古屋国際会議場（名古屋）	2011年7月14日
中川 正、小山文一、内本和晃、中村信治、植田 剛、錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	クローン病手術例の検討	第66回日本消化器外科総会	名古屋国際会議場（名古屋）	2011年7月13日
植田 剛、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	クローン病に合併直腸肛門管癌症例の検討	第97回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル（東京）	2011年5月14日
植田剛、小山文一、中川 正、内本和晃、中村信治、錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、吉川周作、稲次直樹、中島祥介	クローン病に合併した直腸肛門管癌症例の検討	第111回日本外科学会定期学術集会	大震災のため誌上発表	2011年5月
東大二郎、 <u>二見喜太郎</u> 、石橋由紀子、永川祐二、納富かおり、前川隆文	クローン病におけるストーマ造設例の検討	第66回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオータニ 東京	2011年11月25-26日
石橋由紀子、 <u>二見喜太郎</u> 、東大二郎、永川祐二、三上公治、納富かおり、前川隆文	IBDに合併した colitic cancer の外科治療	第66回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオータニ 東京	2011年11月25-26日
<u>Noboru Mizushima</u>	Autophagy in cells and whole organisms	Gordon Research Conference "Autophagy in stress, development and disease"	Ventura, Ca, USA	2012年3月11-16日
<u>Noboru Mizushima</u>	Physiological role of autophagy and its regulation mechanism	The 6th Global COE international symposium "Molecular control of bone remodeling"	Tokyo	2012年1月24日
<u>Noboru Mizushima</u>	Autophagy regulation in cells and whole organisms	2012 Senri Life Science International Symposium. "Cutting-edge of Autophagy Study"	Osaka	2012年1月20日
<u>Noboru Mizushima</u>	Formation of autophagosome and mitophagosome	Zing conference on autophagy	Cancun, Mexico	2011年12月7-11日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Taki Nishimura, <u>Noboru Mizushima</u>	Mammalian Atg2 proteins are essential for autophagosome formation and important for regulation of size and distribution of lipid droplets	Zing conference on autophagy	Cancun, Mexico	2011 年 12 月 7-11 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Mammalian Atg proteins in autophagosome formation	EMBO conference series: Autophagy in health and disease	Israel	2011 年 10 月 30 日 - 11 月 4 日
Atsushi Tanaka, <u>Noboru Mizushima</u>	Proteasome and p97/ VCP Mediate Mitophagy and Degradation of Mitofusins Induced by Parkin	EMBO conference series: Autophagy in health and disease	Israel	2011 年 10 月 30 日 - 11 月 4 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Physiological roles of autophagy	The 16th Japan-Korea Symposium on Diabetes Mellitus	Urayasu	2011 年 10 月 21 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Mammalian Atg2 protein	The second Japan-Sino autophagy symposium	Hayama	2011 年 10 月 5-8 日
Eisuke Itakura, <u>Noboru Mizushima</u>	Mitophagosome Formation In Parkin Dependent Mitophagy	The second Japan-Sino autophagy symposium	Hayama	2011 年 10 月 5-8 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Molecular machinery and regulation of autophagy	The EMBO Meeting 2011	Vienna, Austria	2011 年 9 月 10-13 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Autophagy: the cytoplasm-to-lysosome pathway	2011 Tokyo Meeting on Lysosomal Storage Disease Screening	Tokyo	2011 年 8 月 4-6 日
Taki Nishimura, <u>Noboru Mizushima</u>	The role of autophagy-related proteins on lipid metabolism in the ER membrane	The 30th Naito Conference	Sapporo	2011 年 6 月 28 日 - 7 月 1 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Role of autophagy in protein metabolism and tumor suppression	The 76th Cold Spring Harbor Symposium "Metabolism & Disease"	Cold Spring Harbor, NY, USA	2011 年 6 月 1-11 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Quality control of proteins and organelles by autophagy	IPSEN foundation symposium "Protein Quality Control in Neurodegenerative Diseases"	Paris, France	2011 年 5 月 9 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Physiological role of autophagy in protein and organelle turnover	LSI 10th Annual Symposium "Autophagy in Health & Disease"	Ann Arbor, MI, USA	2011 年 5 月 5 日
Eisuke Itakura, Ikuko Koyama-Honda, Chieko Kishi, <u>Noboru Mizushima</u>	Analysis of mitophagosome formation during parkin-dependent mitophagy	第 34 回日本分子生物学会年会	Yokohama	2011 年 12 月 13-16 日
Ikuko Koyama-Honda, Eisuke Itakura, Takahiro Fujiwara, <u>Noboru Mizushima</u>	Temporal relationship of recruitment of mammalian Atg proteins to the autophagosome formation site	第 34 回日本分子生物学会年会	Yokohama	2011 年 12 月 13-16 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Autophagy prevents spontaneous tumor development in the liver	第 70 回日本癌学会学術総会	Nagoya	2011 年 10 月 3 日
<u>Noboru Mizushima</u>	Regulation of autophagy through the mTOR pathway	第 84 回日本生化学会大会	Kyoto	2011 年 9 月 21-24 日
Pham Nguyen Quy, Akiko Kuma, <u>Noboru Mizushima</u>	Autophagy is suppressed following denervation through proteasome-dependent mTOR activation	第 84 回日本生化学会大会	Kyoto	2011 年 9 月 21-24 日
Sahani Mayurbhai Himatbhai, Eisuke Itakura, <u>Noboru Mizushima</u>	Restoration of p62 expression during prolonged starvation depends on transcriptional upregulation and autophagy-derived amino acids	第 84 回日本生化学会大会	Kyoto	2011 年 9 月 21-24 日
Yuta Ogasawara, Eisuke Itakura, <u>Noboru Mizushima</u> , Tamio Mizukami, Akitsugu Yamamoto	Is lipid chain unsaturation necessary for starvation-induced autophagy?	第 84 回日本生化学会大会	Kyoto	2011 年 9 月 21-24 日
Yuta Ogasawara, Eisuke Itakura, <u>Noboru Mizushima</u> , Tamio Mizukami, Akitsugu Yamamoto	Stearoyl-CoA desaturase inhibitor suppresses autophagosome formation	第 63 回日本細胞生物学会大会	Sapporo	2011 年 6 月 27-29 日
西村多喜、 <u>水島 昇</u>	「オートファジー関連因子による小胞体膜の膜動態制御機構の解析	第 117 回 日本解剖学会 総会・全国学術集会	甲府	2012 年 3 月 26-28 日
森下英晃、岸千絵子、 <u>水島 昇</u>	水晶体オルガネラ分解過程におけるリソソームの関与	第 38 回水晶体研究会	東京	2012 年 1 月 7-8 日
<u>水島 昇</u>	オートファジーの分子機構と生理機能	第 40 回日本免疫学会学術集会	幕張	2011 年 11 月 28 日
<u>水島 昇</u>	オートファジーが支える哺乳類の個体発生	第 1 回都医学研シンポジウム	東京	2011 年 10 月 27 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
水島 昇	オートファジーによる細胞内品質管理と腫瘍抑制作用	第 70 回日本癌学会学術総会	名古屋	2011 年 10 月 3 日
田中 敦、水島 昇、Richard J. Youle	ユビキチンリガーゼ Parkin が制御する選択的マイトファジー	第 84 回日本生化学会大会	京都	2011 年 9 月 21-24 日
内藤貴子、久万亜紀子、水島 昇	オートファジー制御におけるインスリンの役割	第 84 回日本生化学会大会	京都	2011 年 9 月 21-24 日
塚本智史、久万亜紀子、岸 千絵子、Pham Nguyen Quy、太田有紀、西川 哲、岡崎絵里子、南直治郎、水島 昇	精子完成過程におけるオートファジーの生理機能の解析	第 104 回日本繁殖生物学学会大会	盛岡	2011 年 9 月 15-17 日
水島 昇	オートファジーの生理的役割	動脈硬化 Update2011	神戸	2011 年 9 月 3 日
水島 昇	マウスを用いたオートファジー長期不全による影響の評価	第 11 回日本抗加齢医学会総会	京都	2011 年 5 月 28 日
水島 昇	オートファジーの生理的役割	日本分子生物学会第 11 回春季シンポジウム	金沢	2011 年 5 月 25-26 日
岸千絵子、吉井紗織、石原直忠、水島 昇	障害ミトコンドリアのオートファジーによる分解：ミトファジーの超微細構造解析/Ultrastructural analysis of Parkin-mediated mitophagy	日本顕微鏡学会第 67 回学術講演会	福岡	2011 年 5 月 16-18 日
Takedatsu H, Mitsuyama K, Mochizuki S, Sakurai K, Oriishi T, Nishihira J, Sata M	The new therapeutic approach for inflammatory bowel disease using antisense macrophage-migration inhibitory factor (MIF) / schizophyllan (SPG) complex	DDW-2011 (112nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association)	Chicago, USA	2011 年 5 月 8 日
松本 敏、山本真悠子、内藤智昭、光山慶二、南野昌信	ワークショップ Colitis-associated cancer モデルの大腸粘膜樹状細胞活性化機構における腸内細菌及び神経・内分泌系による活性化調節	第 40 回日本免疫学会学術集会	千葉	2011 年 11 月 27 日
長山幸路、小林哲平、山崎 博、桑木光太郎、吉岡慎一郎、竹田津英稔、光山慶二、鶴田 修、佐田通夫	ワークショップ (1) 炎症性腸疾患の新しい治療戦略：血球成分除去療法の治療効果および治療後の寛解期間に影響を及ぼす因子の検討	第 98 回日本消化器病学会九州支部例会、第 92 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	長崎	2011 年 11 月 18 日
光山慶二、佐田通夫、松本 敏	ワークショップ (18) Lactobacillus casei Shirota (LcS) を用いた大腸炎関連大腸癌予防の可能性	JDDW (第 53 回日本消化器病学会大会、第 9 回日本消化器外科学会大会、第 42 回日本消化吸収学会総会 合同)	福岡	2011 年 10 月 22 日
山崎 博、小林哲平、桑木光太郎、長山幸路、吉岡慎一郎、竹田津英稔、有永照子、光山慶二、鶴田 修、佐田通夫	炎症性腸疾患に対する抗 TNF- α 自己抗体療法のウイルス性肝疾患に及ぼす影響	第 25 回自己免疫性消化器疾患研究会	久留米	2011 年 9 月 6 日
山崎 博、小林哲平、桑木光太郎、吉岡慎一郎、長山幸路、竹田津英稔、光山慶二、鶴田 修、佐田通夫	FDG-PET を用いて顆粒球除去療法の有効性評価が可能であったクローン病の 2 症例	第 97 回日本消化器病学会九州支部例会、第 91 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 合同	久留米	2011 年 6 月 25 日
小林哲平、山崎 博、光山慶二、桑木光太郎、吉岡慎一郎、長山幸路、竹田津英稔、鶴田 修、西平 順、佐田通夫	ラット TNBS 腸炎におけるマクロファージ産生 MIF を標的とした治療の効果	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 14 日
松本 敏、光山慶二、山本真悠子	パネルディスカッション (4) TACE 誘導型腸内細菌による粘膜樹状細胞の活性化が IL6 trans-signaling を介した colitis associated cancer の発症に関与する	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 13 日
山崎 博、光山慶二、小林哲平、桑木光太郎、長山幸路、吉岡慎一郎、竹田津英稔、鶴田 修、佐田通夫	ラット慢性腸炎モデルでの白血球除去療法 (LCAP) の有効性の検討	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 13 日
Watanabe K, et al.	The clinical efficacy of novel tag-less Agile Patency Capsule (Agile-J) for Crohn's disease patients with suspected or known intestinal stricture prior to capsule endoscopy procedure, Prospective, Open-Label Study	ECCO2012	Barcelona	2012 年 2 月 17 日
渡辺憲治、鎌田紀子、十河光栄	クローン病小腸、大腸病変に対する Infliximab 治療の Optimization	第 97 回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2011 年 5 月 15 日
渡辺憲治、山上博一、荒川哲男	Patency Capsule とその関連用語について	第 81 回 日本消化器内視鏡学会総会	名古屋国際会議場	2011 年 8 月 19 日
鎌田紀子、山上博一、渡辺憲治	当科における Adalimumab によるクローン病治療の検討	JDDW2011	福岡国際会議場	2011 年 10 月 23 日

V. 知的財産権・社会活動報告

知的財産権

種 類	受付（識別）番号	出願日
渡辺 守、中村哲也 特願	特願（2011-236469） 大腸上皮幹細胞の単離・培養技術と、これを用いた大腸上皮移植技術	
今井浩三 特許願	51101427046 間葉系幹細胞（MS C）の培養上清を含む腸炎の予防・治療剤。	2011 年 7 月 13 日
高後 裕 特許出願中	PCT/JP2011/057689	2011 年 3 月 28 日
佐々木誠人 特許取得	European Patent No.2127668	
内藤裕二 特許取得	特願 2011-103133	2011 年 6 月 16 日

社会活動に関する一覧表

活動者名（所属施設）	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
渡辺 守 （東京医科歯科大学消化器病態学）	IBDの進歩と近未来像ー治る時代へー／第8回 市民公開講座「炎症性腸疾患の治療をめぐる」	奈良	2011年12月18日
渡辺 守 （東京医科歯科大学消化器病態学）	潰瘍性大腸炎の克服に向けた「厚生労働省難病研究班」の取り組み／進歩する潰瘍性大腸炎治療	大阪	2011年11月27日
渡辺 守 （東京医科歯科大学消化器病態学）	潰瘍性大腸炎を知っていますか／健康プラザかつしかオープニングイベント	東京	2011年9月17日
上野文昭 （大船中央病院）	「潰瘍性大腸炎」炎症性腸疾患内科治療の進歩と課題（ガイドラインをまじえて）炎症性腸疾患ー最近の進歩ー（日本医学会シンポジウム）	日本医師会館	2011年6月9日
藤谷幹治（旭川医科大学内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野）	北海道薬科大学生涯研修認定制度 病態・薬物治療フォローアップ講座 講演1「炎症性腸疾患」	アスティー45（札幌）	2011年11月5日
高後 裕 （旭川医科大学内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野）	腸寿会（炎症性腸疾患患者会） 講演「炎症性腸疾患」	旭川グランドホテル	2011年8月27日
高後 裕 （旭川医科大学内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野）	新聞報道「乳酸菌の整腸物質解明ーポリリン酸 医薬品への活用期待」	北海道新聞	2011年8月16日
高後 裕 （旭川医科大学内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野）	第1回日本消化器病学会北海道支部専門医セミナーテーマ「消化器疾患診療における病診連携ー総括」	札幌医科大学臨床教育研究棟	2011年6月4日
蘆田知史 （札幌東徳州会病院 IBD センター）	第1回日本消化器病学会北海道支部専門医セミナーテーマ「消化器疾患診療における病診連携ー講演1 炎症性腸疾患診療における病診連携」	札幌医科大学臨床教育研究棟	2011年6月4日
鈴木康夫 （東邦大学医療センター佐倉病院）	難病講演会「潰瘍性大腸炎の最新医療情報」	千葉市保健所	2011年11月19日
鈴木康夫 （東邦大学医療センター佐倉病院）	「潰瘍性大腸炎・クローン病の治療について」の講演と交流会・医療相談	鴨川地域保険センター	2011年11月16日
鈴木康夫 （東邦大学医療センター佐倉病院）	消化系難病に関する医療及び療法についての相談	千葉市保健所	2011年10月18日
横山陽子 （兵庫医科大学）	兵庫医科大学病院市民健康講座 炎症性腸疾患について、	西宮	2012年3月28日
横山陽子 （兵庫医科大学）	尼崎市難病団体連絡協議会医療相談会 潰瘍性大腸炎・クローン病、	尼崎	2011年10月16日
飯室正樹 （兵庫医科大学）	大阪府四条畷保健所クローン病講演会 クローン病と生きるー最新治療と病気のつき合い方、	四条畷	2011年10月3日
上小鶴孝二 （兵庫医科大学）	西宮市難病連絡協議会平成23年度難病医療相談会 潰瘍性大腸炎・クローン病、	西宮	2011年8月28日
中村志郎 （兵庫医科大学）	兵庫医科大学病院市民健康講座 カプセル内視鏡を用いた小腸疾患の診断、	西宮	2011年7月27日
松本譽之 （兵庫医科大学）	クローン病、	神戸新聞	2011年5月14日
杉田 昭 （横浜国立市民病院）	静岡県東部保健所 クローン病・潰瘍性大腸炎患者交流会	静岡県総合健康センター	2011年11月6日
杉田 昭 （横浜国立市民病院）	神奈川 IBD ミニカンファレンス 神奈川県炎症性腸疾患講演会	横浜	2011年3月4日
飯塚政弘 （秋田赤十字病院附属・あきた健康管理センター）	第5回秋田炎症性腸疾患市民公開講座で講演「IBDの最新情報」	秋田市文化会館	2011年3月5日
池内浩基 （兵庫医科大学）	第4回炎症性腸疾患研究会 炎症性腸疾患の外科治療の現状、（特別講演）	ホテルニューオータニ鳥取	2011年12月15日
池内浩基 （兵庫医科大学）	杏林 IBD Symposium in Kansai UCの手術 私の考える手術適応 こうなったら手術を勧めます	リーガロイヤル NCB 大阪	2011年10月29日
池内浩基 （兵庫医科大学）	第10回IBDを学ぶ会 炎症性腸疾患におけるレミケードの効き目は!?	萃香園ホテル 久留米	2011年10月7日
池内浩基 （兵庫医科大学）	第10回神奈川クローン病治療研究会 炎症性腸疾患症例の手術のタイミング 遅れるとひどい目にあう！、（特別講演）	横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ	2011年10月6日
池内浩基 （兵庫医科大学）	第2回上本町 IBD ミーティング 炎症性腸疾患の外科的治療の現状、（特別講演）	シェラトン都ホテル 大阪	2011年9月21日
池内浩基 （兵庫医科大学）	第81回宮城 IBD 研究会 炎症性腸疾患の現状と今後の課題、（特別講演）	ホテル法華クラブ 仙台	2011年9月17日
池内浩基 （兵庫医科大学）	第22回IBDクラブジュニアウエウト 炎症性腸疾患に合併する発癌症例の現状、（特別講演）	毎日新聞ビル オーバルホール 大阪	2011年8月27日
池内浩基 （兵庫医科大学）	第3回おけいはん緑寿会 炎症性腸疾患の現状と今後の課題、（特別講演）	リーガロイヤルホテル 大阪	2011年8月20日
池内浩基 （兵庫医科大学）	第18回千葉 IBD フォーラム 炎症性腸疾患手術症例からみた今後の展望、（特別講演）	京成ホテルミラマーレ 千葉	2011年7月9日

社会活動に関する一覧表

活動者名（所属施設）	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
石黒 陽 （弘前大学光学医療診療部）	青森 IBD 友の会第 1 4 回医療講演&患者交流会	青森県観光物産館	2011 年 4 月 24 日
石原俊治 （島根大学医学部）	クローン病・潰瘍性大腸炎の学習会 講演：クローン病・潰瘍性大腸炎の治療の最近の情報について	益田保健所 （島根県益田市昭和町）	2011 年 8 月 27 日
石原俊治 （島根大学医学部）	難病相談	益田保健所 （島根県益田市昭和町）	2011 年 7 月 1 日
石原俊治 （島根大学医学部）	難病相談	美郷町保健福祉センター （島根県邑智郡美郷町）	2011 年 5 月 20 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 622 回福井県胃腸疾患懇話会 感染性腸炎の診断と治療	福井県医師会館	2012 年 3 月 24 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 57 回 IBD ミニカンファレンス 消化管 CMV 感染症の診断	薬業年金会館	2012 年 3 月 23 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 40 回釧路消化器病研究会 感染性腸炎の内視鏡診断	釧路プリンスホテル	2012 年 3 月 2 日
大川清孝 （十三市民病院）	泉州地区臨床懇話会 IBD と鑑別に迷う腸疾患の見分け方	阪南市サラダホール	2012 年 2 月 23 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 106 回東播消化器懇話会 症例からみた炎症性腸疾患の鑑別診断	加古川プラザホテル	2012 年 2 月 16 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 23 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー 消化管の感染性疾患の診断と治療	ベルサール半蔵門	2012 年 1 月 22 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 7 回臨床消化器病—どうするこの症例の診断・治療研究会 IBD 診療の諸問題—症例から学ぶ	シェラトン都ホテル大阪	2011 年 11 月 26 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 35 回日本消化器内視鏡学会セミナー 感染性大腸疾患の診断と治療	名古屋国際会議場	2011 年 8 月 20 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 14 回稀な腸疾患の内視鏡像を勉強する会 潰瘍性大腸炎の初期像をどう考えるか	味の素グループ大阪ビル	2011 年 8 月 6 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 20 回南大阪臨床消化器病研究会 collagenous colitis の診断と治療	天王寺都ホテル	2011 年 8 月 4 日
大川清孝 （十三市民病院）	日本放射線科専門医会・医会 2011 年度ミッドナイトセミナー 薬剤性腸炎	神戸国際会議場	2011 年 7 月 23 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 65 回琵琶湖消化器カンファレンス 大腸内視鏡挿入法と感染性腸炎の診断	草津エスピアホテル	2011 年 6 月 30 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 15 回淀川 GI カンファレンス 症例から学ぶ炎症性腸疾患	淀川キリスト教病院	2011 年 6 月 15 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 97 回日本消化器病学会総会ポストグラデュエイトコース 感染性腸炎	京王プラザホテル	2011 年 5 月 15 日
大川清孝 （十三市民病院）	第 187 回大腸疾患研究会 血管炎による消化管病変の内視鏡診断	薬業年金会館	2011 年 4 月 8 日
加藤 順 （和歌山県立医科大学）	岩出保健所医療講演会 潰瘍性大腸炎の日常生活	岩出市	2011 年 12 月 21 日
加藤 順 （和歌山県立医科大学）	田辺市・日高・西牟婁郡三医師会学術講演会 潰瘍性大腸炎・クローン病の臨床—治療法の進歩と診療のコツ—	田辺市	2011 年 11 月 26 日
加藤 順 （和歌山県立医科大学）	IBD 学術講演会・地域連携セミナー 全人的医療としての炎症性腸疾患診療	津山市	2011 年 11 月 22 日
加藤 順 （和歌山県立医科大学）	第 447 回和歌山市医師会内科部会例会特別講演 潰瘍性大腸炎・クローン病の臨床—治療法の進歩と診療のコツ—	和歌山市	2011 年 5 月 26 日
加藤 順 （和歌山県立医科大学）	日高医師会学術講演会 潰瘍性大腸炎・クローン病の臨床—治療法の進歩と診療のコツ—	御坊市	2011 年 4 月 28 日
佐々木誠人 （愛知医科大学）	難病医療福祉相談会	高山市民ホール	2011 年 7 月 24 日
谷田論史、溝下 勤、城 卓志 （名古屋市立大学）	名市大病院 炎症性腸疾患患者さんのための医療講演会	名古屋市立大学病院	2011 年 3 月 6 日
内藤裕二 （京都府立医科大学）	第 38 回日本消化器病学会近畿支部教育講演会 「炎症性腸疾患診療の最前線」	大阪国際交流センター	2012 年 1 月 28 日
飯合恒夫（新潟大学）	潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘、W 型回腸囊肛門吻合術とその成績。第 3 回 NAR 手術研修クルーズ	琉球大学	2011 年 1 月 15 日
飯合恒夫（新潟大学）	炎症性腸疾患の外科治療の最前線～内科治療と外科治療の境界線はどこにあるのか、炎症性腸疾患の治療の現状と今後求められる薬剤、技術情報協会セミナー。	東京	2011 年 2 月 21 日

社会活動に関する一覧表

活動者名（所属施設）	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
藤井久男 （奈良県立医科大学附属病院中央内視鏡・超音波部）	厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸疾患に関する調査研究」班 一般向け研究成果発表会 第8回市民公開講座	はぐくみセンター（奈良）	2011年12月18日
藤井久男 （奈良県立医科大学附属病院中央内視鏡・超音波部）	奈良県難病相談支援センター特別講演会「難病患者が就労を継続するために必要なこと」	やまと郡山城ホール	2011年9月22日
藤井久男 （奈良県立医科大学附属病院中央内視鏡・超音波部）	奈良県難病相談支援センター医療相談会	奈良県難病相談支援センター	2011年8月25日
二見喜太郎 （福岡大学筑紫病院外科）	第66回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオータニ東京	2011年11月25-26日
二見喜太郎 （福岡大学筑紫病院外科）	第57回福岡ブロック大腸精検懇話会	JR九州ホール	2011年11月11日
二見喜太郎 （福岡大学筑紫病院外科）	第16回山形県炎症性腸疾患研究会	山形国際ホテル	2011年10月29日
二見喜太郎 （福岡大学筑紫病院外科）	IBD Symposium in Kyushu “IBD・そこが知りたい” 凝縮の2時間	ホテル日航福岡	2011年10月1日
水島 昇 （東京医科歯科大学細胞生理学）	かわさき市民アカデミー いのちの科学コース「広がる生命科学の世界」 講義「生命体の秘められたリサイクル、オートファジーとは？」	川崎市生涯学習プラザ	2012年1月24日
水島 昇 （東京医科歯科大学細胞生理学）	オープンキャンパス（東京医科歯科大学） 模擬講義「基礎医学研究の果たす役割 ～生体内リサイクルの研究から医学へ発信～」	東京医科歯科大学	2011年7月28日
水島 昇 （東京医科歯科大学細胞生理学）	夏休み自由学習（高校生） 講演「基礎医学研究について」	東京医科歯科大学	2011年7月13日
水島 昇 （東京医科歯科大学細胞生理学）	武蔵高等学校中学校記念祭講演 講演「体内のゴミはどのように処理されているか ～体の新鮮さを保つメカニズム～」	武蔵中学校高等学校	2011年6月12日
水島 昇 （東京医科歯科大学細胞生理学）	オートファジーによる腫瘍抑制効果－マウスで解明	科学新聞	2011年4月29日
水島 昇 （東京医科歯科大学細胞生理学）	オートファジーが腫瘍抑制	化学工業日報新聞	2011年4月18日
光山慶一 （久留米大学消化器内科）	【第25回日本消化器内視鏡学会九州セミナー】 炎症性腸疾患の病態と治療	アクロス福岡	2012年1月29日
光山慶一 （久留米大学消化器内科）	【セルソーバEX発売10周年記念講演会】 LCAPの採用基準	ホテル日航福岡	2011年12月17日
光山慶一 （久留米大学消化器内科）	【JDDW（第82回日本消化器内視鏡学会総会）：ブレックファーストセミナー】 クローン病におけるGMAの有効性～FDG-PETによる評価	福岡国際会議場	2011年10月22日
光山慶一 （久留米大学消化器内科）	【杏林IBD Symposium in Kyushu】 IBD治療薬：使い方の実際－その適応とタイミング及び用量－私はこうしている？：CAP療法	福岡国際会議場	2011年10月1日
山上博一、鎌田紀子 （大阪市立大学）	大阪市難病相談会	大阪市	2011年12月3日
松井敏幸、平田一郎、松本主之、渡辺憲治 （大阪市立大学）	座談会：炎症性腸疾患	週刊 医学界新聞	2011年11月17日
渡辺憲治 （大阪市立大学）	潰瘍性大腸炎	A B Cラジオ「健やかライフ」	2011年9月5-9日
渡辺憲治、十河光荣 （大阪市立大学）	大阪市難病相談会	大阪市	2011年8月30日

VI. 研究事業報告

厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」
平成 23 年度第 1 回総会プログラム

期日 平成 23 年 7 月 14 日 (木) 9 : 00 ~ 17 : 00

7 月 15 日 (金) 9 : 00 ~ 12 : 00

場所 味の素㈱本社ビル (東京都中央区京橋 1-15-1)

研究代表者 渡辺 守
(東京医科歯科大学消化器病態学)

事務局 東京医科歯科大学消化器病態学
担当 長沼 誠・長堀 正和・中村 哲也
TEL : 03-5803-5877 FAX : 03-5803-0268
E-mail : ibd.gast@tmd.ac.jp
